

江府町  
地域おこし協力隊  
通信

夏真っ盛り！セミの鳴き声がにぎやかになり、協力隊の取り組みもにぎやかに？！今月号は、10名の隊員のうち、5名の活動を紹介します。ぜひご覧ください。

今月号のテーマ  
「試行錯誤」

新甘泉（梨）推進マネージャー（活動内容：新甘泉の栽培技術の習得、梨園の管理など）



ふくしま すくむ  
福島 優

早いもので江府町にやってきて一年が経ち、仕事も生活も慣れてきました。梨の栽培はまだまだ勉強中で難しい事が多いのですが、一年を通して作業をして、研修で勉強をして、少しは前進している気がします。

今年も夏に良い実が収穫できるよう頑張ります！



▲成長する梨の実

奥大山フランド推進コーディネーター（活動内容：奥大山フランド商品の発掘、開発支援など）



やまだ あさひ  
山田 朝陽

6月でちょうど一年が経ちました。あと2年近くと考えると江府町にいる時間も残り僅かなのだなと感じます。未だに自分がしたいこと等がわからない状態なので地道にコツコツとやりたいことを見つけていけたらいいなと思います。さらに、残りの時間で様々なことに取り組んでいきたいです。

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務など）



あんだう のぞみ  
安藤 希

6月は、「つゆをたのしく！」おはなし会というテーマで、私は「あめふりくまのこ」の紙芝居をしました。歌おうと練習もしましたが、結局朗読しました。今後も試行錯誤し、魅せ方を習得していきたいです。図書館にも梅雨を楽しく過ごせそうな本が展示してあります。ぜひ、ご覧ください。



▲紙芝居の様子

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務など）



あおやぎ ひろと  
青柳 仁人

まなびや縁側江府拠点の立ち上げを行っています。「The Japan Times Alpha」（英語学習者のための英字新聞）、「切抜き速報シリーズ 社会版、食と生活版、科学と環境版、コラム歳時記」、「ナショナル ジオグラフィック日本版」の購読を開始しました。ご興味をもたれた方は、愛ベルこうふの2階に閲覧しに来てください。



▲購入した書籍・新聞・雑誌など

ジビエ活用コーディネーター（活動内容：獣肉の解体処理技術の継承、商品開発など）



みむら あすみ  
三村 明日海

夏が近づき、私の庭にも多様な生き物が姿を見せてくれるようになってきました。ごく小さな菜園（兼、花壇）ですが、大山の黒ぼくのおかげで皆生き生きと繁茂していて楽しいです。（写真はパクチーの花とベニシジミ）

